



会社概要

創業者 昭和18年4月
 代表取締役 高嶺 清二
 従業員 135名
 業種 製材業(一般建築材、構造材、
 外壁材、羽目板、フローリング材)
 所在地 日南市大字伊比井173-1
 TEL 0987-29-1234
 FAX 0987-29-1434
 URL <http://www.taka-moku.co.jp>



代表取締役 高嶺 清二

表彰理由

- ・最先端の自動倉庫や邸別ピッキングを導入することで、作業効率が大幅に向上したほか、従業員の負担軽減に大きくつながっており、同社の生産性を向上させる最先端の取り組みは今後の成長が期待される。
- ・高原町の新工場においては、敷地内に貯木場を設けることで、原木市場を経由せず、原木を近隣の素材生産者から直接仕入れることが可能である。これまで素材生産者が負担していた市場手数料を削減することができ、手数料分を原木価格に還元することで高品質の素材を適正価格で安定して仕入れることが可能となり、同社の地域経済に貢献する取り組みは他の企業の模範となる。
- ・問屋に限らず素材生産業者からハウスメーカー、工務店などと直接繋がっており、特定の商流に依存しないビジネスモデルを確立している。
 また、飢肥杉の良さを活かした製品開発を進めており、高い強度を誇るフローリング材の開発など、多種多様な商品開発を積極的に行う取り組みは高く評価される。



会社外観

最先端設備の導入や多種多様な商品開発に積極的に取り組む！

最先端設備の導入、製材工程

多種多様な商品開発！



自動倉庫

建築する住宅別に必要な部材を自動でピッキング、梱包し、現場に配送することで、生産性を大幅に向上させている。



リングパーカー



ツインテーブル



耳すり機



蒸気式中温・高温乾燥機



羽目板・フローリング加工

高原工場



2020年3月に完成した高原の新工場には、口径別に最新鋭の自動化ラインを設置しており、ハード面だけではなく、「ハンディQRコードによる在庫管理システム」を導入し、ソフト面も新たな取り組みを行っている。

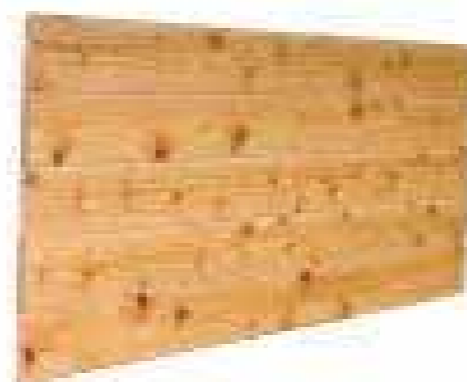


JR海幸山幸



構造材

・飢肥杉の表面を高圧圧縮する高度な技術で、ヒノキ以上の硬さを持つフローリング材を開発した。硬いだけでなく、飢肥杉の良さである弾力性や傷つきにくさも兼ね備えており、木材の特徴を生かした商品。
 ・学校や病院などをターゲットに取り組んだ準不燃羽目板は、その規格や品質の良さが認められ、JR九州の日南観光特急「海幸山幸」の内装材として採用された。



準不燃羽目板 日本の杉

飢肥杉の特徴

- ①樹脂を多く含んでおり、弾力性があり、湿気に強く腐れにくい。
- ②芯材(赤みの部分)は、シロアリに犯されにくい、耐久性がある。
- ③曲げに耐えて加工しやすい。
- ④裂けにくく、折れにくく、衝撃・揺れに強い。



杉フローリング



住宅施工例